

2010 日本代表について

日山協選手強化委員会

◆ボルダリング日本代表選手

2010 年の日本代表選手（ワールドカップに出場することができる選手）が以下のように決定した。

S 代表（特別強化選手）＝野口啓代、安間佐千、小林由佳 ※全員 IFSC の RTP 指定選手

A 代表＝松島暁人、堀創、新田龍海、村岡達哉 ※昨年 W-cup 大会決勝進出者

B 代表＝茂垣敬太、杉本怜、濱田健介、杉田雅俊、大山史洋、長谷川慎平、渡辺数馬、橋本今史、尾崎晃一、芝田将基、中野稔、清水淳、伊東秀和、遠藤拓真、古坂賢太、竹内俊明、小田桃花、安田あととり、萩原亜咲、大田理姿、梶山沙亜里、簾内由希、榊原佑子、三上智子、戸根木麻衣、尾川智子

◆ リード日本代表は 6 月 5・6 日に千葉県印西市で開催される第 24 回リードジャパンカップ千葉大会の結果で選考する。

◆世界ユース選手権英国・エジンバラ大会 日本ユース代表選手（一部内定）

9 月に英国・エジンバラで行なわれる世界ユース選手権の日本代表選手の一部（ほぼ半数）を JFA ユース選手権大会の結果より内定した。残りの選手は 6 月のリード・ジャパンカップ（千葉）、8 月の JOC ジュニアオリンピックカップ（富山）の成績で選考される。

男子ジュニア 新田 龍海（神奈川）、杉本 怜（北海道）

男子ユース A 渡部 桂太（三重）

男子ユース B 島谷 尚季（千葉）

女子ジュニア 大澤 咲子（群馬）

女子ユース A 小田 桃花（山口）、安田 あととり（山梨）

女子ユース B 尾上 彩（埼玉）、廣重 幸紀（福井）

◆日本代表は国際ライセンス取得料を 1 万円。W-cup 参加料をその都度 5 千円

ヨーロッパ派遣時に現地コーチを依頼している大会では、1 大会一人 1 万円を支払う。ただし、S 代表はその必要はない。

以上 4 月 8 日常務理事会承認